

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】佐世保市バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口 (人)	面積 (km ²)
		公表回	公表年月日				
34	2009.4.30			長崎県	佐世保市	261,519	364
構想の要約		産学官連携により民間主導のバイオマス利活用を促進し、農商工連携促進のテーマとして普及、啓発を図る。佐世保市の地域農林水産物の特色であるカキ殻をバイオマスプラスチック原料に、みかんの残さから機能性成分の抽出など、新規事業の創出を目指し、併せて観光施設や小売業等の食品残さや廃食用油など、都市部から発生するバイオマスの利活用も推進する。					
構想に盛り込まれた事業		1. 家畜排せつ物の肥料化 2. 籾殻・稲わらの堆肥化 3. 水産残渣資源化 4. 下水道汚泥の建設資材化 5. 生ごみ・し尿汚泥の熱利用 6. カキ殻・林地残材等のバイオマスプラスチック事業 7. 摘果果樹利活用 8. 事業系廃食用油のバイオディーゼル燃料化 9. 剪定枝のペレット・チップ化、熱利用 10. 建設廃木材、剪定枝、汚泥等の廃プラスチックとの混焼・熱利用事業 11. 家庭系廃食用油の利活用					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部			
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油	○	果樹剪定枝	○		
水産加工残さ	○	竹材			
製材工場等残材		その他()			
建設発生木材	○				
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草	○				
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など	○				
その他()					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	○
飼料化	○	直接燃焼	○
バイオマスプラスチック製造	○	ガス化	
その他(漁礁(シェルナース)、敷料)	○	炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

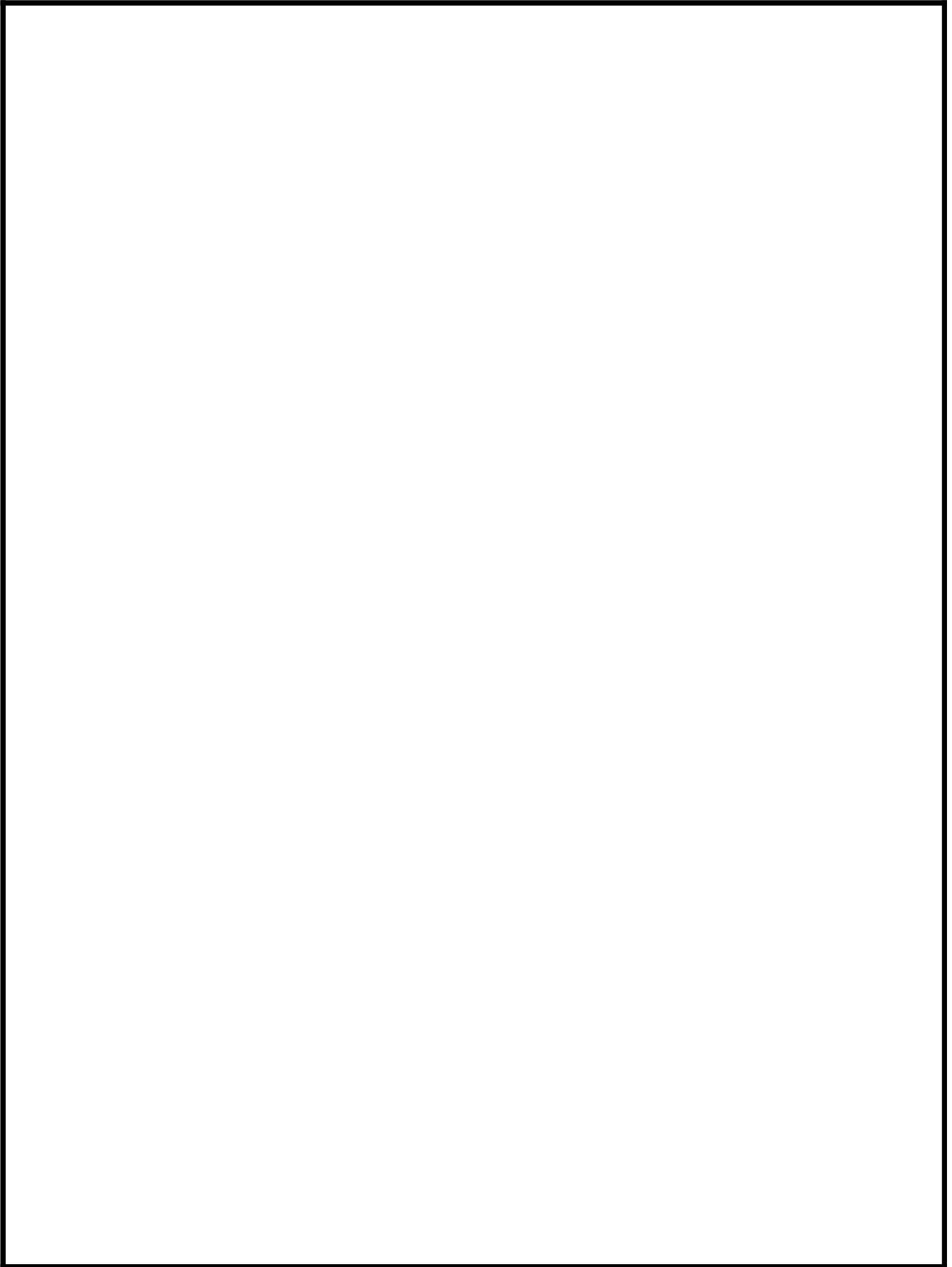
実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

利活用目標							
	賦存量 (湿潤量)	炭素換算量	変換・処理方法	仕向量 (湿潤量)	炭素換算量	利用・販売	利用率 (炭素換算)
廃棄物系バイオマス							
食品残渣(家庭系)	7,512.4 t	332.0 t	熱利用 飼料化、肥料化	5,667.7 t	250.4 t	温水・発電利用 農業・畜産業利用	75.4%
食品残渣 (事業系一廃、事業系産廃)	13,032.9 t	576.1 t	熱利用 飼料化、肥料化	10,431.5 t	461.1 t	温水・発電利用 農業・畜産業利用	80.0%
廃食用油	441.9 t	315.5 t	バイオディーゼル燃料化、ポイ ラ燃料化	300.0 t	214.2 t	燃料	67.9%
下水汚泥(中部下水処理場他)	9,589.0 t	1,078.8 t	熱利用、肥料化、バイオガス化	9,589.0 t	1,078.8 t	建設資材	100.0%
し尿・浄化槽汚泥 (グリーンピュアとどろき他)	126,617.0 t	1,139.6 t	熱利用	126,617.0 t	1,139.6 t	温水・発電利用 農業・畜産業利用	100.0%
有機性汚泥 (事業系産廃)	1,337.0 t	107.0 t	熱利用、肥料化、バイオガス化	668.0 t	53.5 t	温水・発電利用、農業利用等	50.0%
建築廃材(木材)	7,509.0 t	3,191.3 t	熱利用、チップ・ペレット化	6,007.2 t	2,553.0 t	温水・発電利用、農業利用等	80.0%
公園剪定枝	707.7 t	176.9 t	チップ・ペレット熱利用、畜産飲 料、肥料原料	707.7 t	176.9 t	温水・発電利用、農業・畜産業利用等	100.0%
家畜排せつ物(肉用牛糞尿)	47,808.0 t	3,691.7 t	堆肥化	47,808.0 t	3,691.7 t	農業利用	100.0%
家畜排せつ物(乳用牛糞尿)	19,570.0 t	961.7 t	堆肥化	19,570.0 t	961.7 t	農業利用	100.0%
家畜排せつ物(豚糞尿)	1,723.0 t	169.3 t	堆肥化	1,723.0 t	169.3 t	農業利用	100.0%
家畜排せつ物(ブロイラー鶏糞)	810.0 t	122.1 t	堆肥化	810.0 t	122.1 t	農業利用	100.0%
家畜排せつ物(採卵鶏糞)	223.0 t	23.9 t	堆肥化	223.0 t	23.9 t	農業利用	100.0%
水産残渣(養殖へい死魚、魚 市場残渣)	7,488.0 t	337.0 t	飼料、肥料化	7,488.0 t	337.0 t	農業、畜産業、漁業(養殖)利用	100.0%
水産残渣(カキ殻)	368.0 t	34.1 t	魚礁(シェルナース)、肥料化、 バイオマスプラスチック	368.0 t	34.1 t	漁業、農業、工業利用等	100.0%
廃棄物系バイオマス 計	244,736.9 t	12,257.0 t		237,978.1 t	11,267.3 t		91.9%
未利用バイオマス							
林地残材	2,160.0 t	540.0 t	チップ・ペレット化 バイオマスプラスチック 畜産敷料、肥料原料	1,000.0 t	250.0 t	農業、畜産業利用、燃料化等 工業利用	46.3%
籾殻	2,041.4 t	584.4 t	堆肥化	2,041.4 t	584.4 t	農業利用	100.0%
稲わら	8,595.2 t	2,460.8 t	飼料、肥料化	2,000.0 t	572.6 t	畜産業、農業利用	23.3%
摘果果樹(みかん)	10.0 t	0.4 t	機能性成分抽出	10.0 t	0.4 t	付加価値製品の開発	100.0%
果樹剪定枝(みかん)	1,742.5 t	388.1 t	チップ・ペレット化 バイオマスプラスチック 畜産敷料、肥料原料	850.0 t	189.3 t	農業、畜産業利用、燃料化等 工業利用	48.8%
未利用バイオマス 計	14,549.1 t	3,973.7 t		5,901.4 t	1,596.7 t		40.2%

バイオスタウン構想概要図

(バイオスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)